

—実践講座—

『終末期医療におけるソーシャルワーカーの役割』

～がんを患ってもその人らしく生活できる社会へ～

患者の意思を尊重した人生の最終段階における適切な医療・福祉を提供するためにも終末期の患者・家族に対するソーシャルワーカーの役割が期待されている。終末期の患者に対する支援は、がん専門病院などのソーシャルワーカーばかりでなくすべてのソーシャルワーカーに求められている。終末期医療における患者・家族の意思決定のサポートやソーシャルワーカーの役割を学ぶ研修会。

【日時】平成26年11月29日(土)14:00～18:00(13:30～受付)

【場所】札幌市生涯学習総合センター ちえりあ(札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 地下鉄宮の沢駅直結)

【参加費】2,000円(会員)/3,000円(非会員)

～プログラム～

①【講義】 14:10～15:40 『終末期における在宅医療』

≪講師≫

いまいホームケアクリニック～今井浩平氏(医師)/渋谷麻美氏(ソーシャルワーカー)

②【講義】 15:50～17:20 『緩和ケア病床における実践』

≪講師≫

札幌南青洲病院～加藤久昌氏(医師)

ホームケアクリニック札幌～下倉賢士氏(ソーシャルワーカー)

③【グループワーク】 17:30～18:00(終末期におけるソーシャルワーカーの役割を考える)

